

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号： 3-2 局・課名： 子ども青少年局子ども家庭課

事業名	要保護児童支援事業	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			31,961	40,183	40,713	
【目的】 さまざまな理由により、児童養護施設や里親家庭で暮らす子ども(要保護児童)に対して、養育環境の向上に資するために様々な施策を実施する。 【内容】 ○児童家庭支援センター 子どもに関する家庭からの相談や、子ども相談所とその他の関係機関との連絡調整を総合的に行い、必要な助言や支援を実施する。 ○里親支援事業 里親等への委託等を推進するために、里親制度等の普及啓発等を実施するとともに、週末里親事業の実施や、里親等の資質向上を図るための研修や里親に対する相談・支援等を実施する。 ○里親への乳児委託促進事業 マッチング過程において、十分な知識と経験を有した里親トレーナーが里親の育児指導を行う。 ○社会的養護自立支援業務 施設退所前の児童に対し、必要な社会常識や生活技能の講習会等を実施。退所者に対しても、就職後のフォローアップ等退所後の支援を行う。 ○児童養護施設の職員人材確保事業(研修業務・補助金) 社会的養護を担う人材の確保のため、就職セミナーの開催及び実習を委託し、実習を受けた学生等の就職促進を補助する。	【今年度要求のポイント】 新たに堺市要保護児童対策調整機関担当者研修業務委託料や市内児童臨海学舎開催補助金拡充等を要求	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	報酬		1,557	賃金から付け替え		
	賃金	2,135	0			
	職員手当		220			
	旅費		360			
	児童家庭支援センター運営委託業務	16,066	13,514			
	里親支援事業	11,139	12,436			
堺市要保護児童対策調整機関担当者研修業務	5,055	5,100				
社会的養護自立支援事業補助金	1,897	1,897				
児童養護施設等の職員人材確保事業補助金	602	602				
その他	3,289	5,027	市内児童臨海学舎開催補助金等			
合計	40,183	40,713				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】	【2年度】		【今後予定(3年度～)】			
継続実施	一部事業を拡大して継続実施		継続実施			
その他 特記事項						
関連事業:						